

平成 28 (2016) 年度 法学研究科入学試験問題 (修士課程) (秋期)

民事法学・公法学専攻 (専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の科目のうち、各自が申告した 1 科目を選択し、解答すること。

【民事法学専攻】

民法

甲地を所有する A が、その管理を長男 B に委ねていたところ、B は事業資金を捻出するために甲を売却することを企て、A に無断で実印、印鑑登録証明書および甲に関する登記情報などを持ち出した上で、A の代理人と称して、不動産業者 C に対して甲を売却し (以下、「本件売買契約」という。)、所有権移転登記手続が行われた。C はこれまで B との取引経験がなかったが、B が必要書類を所持し、A の長男であつてかつ、「A から甲につき一切を任されている。A は病氣療養中なので連絡しないで欲しい。」と説明したことから、A に確認を取らずに本件売買契約を締結していた。後にこの事実を知った A が C に対して甲の所有権移転登記の抹消登記手続を求めた場合における A B C 間の関係につき、当事者がなすべき主張・反論を踏まえて論じなさい。なお、その後に B が A を相続した場合にも言及しなさい。

商法

2 問とも答えなさい。

- 1 株主平等原則の意義・内容、根拠、機能および例外について述べた上で、株主平等原則の適用が問題とされるいくつかの具体的論点を採り上げて論じなさい。
- 2 株式会社において、業務執行権限と会社代表権限はどのような関係にあるか。機関構造の差異を整理して論じなさい。

【公法学専攻】

憲法

憲法 29 条 1 項、2 項、3 項の関係について論じなさい。

刑事政策

薬物依存者の処遇について、平成 25 年の更生保護法の改正点も含めて論じなさい。

国際法

国際法における政府承認とは何かを説明したうえで、その法的効果について最近の事例を考えながら具体例を挙げて論じなさい。

経済法

公正取引委員会の私的独占規制について、事例などを挙げながら自由に論じなさい。

宇宙法政策

次の 3 問から 2 問選択して論じなさい。3 問とも解答してはならない。

- 1 宇宙条約と月協定の共通点と相違点
- 2 国際法が許容する宇宙の軍事利用の範囲
- 3 宇宙空間と公海の法的地位の共通点と相違点

答案用紙別紙

平成 28 (2016) 年度 法学研究科入学試験問題 (修士課程) (秋期)

政治学専攻 (専門科目)

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

次の科目のうち、政治学および各自が申告した1科目を選択し、解答すること。ただし、政治学の答案は試験開始60分後に回収する。

政治学 次の3問のうち1問を選択して解答しなさい。

1. 次の命題がいわんとしていることを説明しなさい。「現代のポピュリズムは、ネオ・リベラリズムとともに生まれた。」
2. 途上各国の政治・経済・社会において軍部が持つ影響力について、2か国以上の具体的事例を比較して論じなさい。
3. 一族が一国を形成すべきだ、というナショナリズムの理念がどのように形成され、どのような問題を生んできたのかを論じるとともに、国家統合の原理として他にどのようなものがあり得るのかを論じなさい。

西洋政治思想史

1. 「権利」概念の起源および歴史的展開について、政治思想史の観点から検討するとともに、その今日的課題について考察しなさい。

政治理論 次の2問のうち、1問を選択して解答しなさい。

1. 「利益団体の存在なしに、代議制は民主的とも言えないし、効率的とも言えない」という主張を論評せよ。
2. 「二院制は何の役に立つのか、それがもし第一院に一致するならば無用であり、もしそれに反対するならば有害である」という主張を論評せよ。

日本政治 次の3問の中から、1問を選び解答して下さい。論述の冒頭に、選択した問題の番号を明記して下さい。

1. 近代日本(明治、大正、昭和戦前期)の内閣制度の特徴を概観した上で、かかる特徴が実際の政治にいかなる影響を及ぼしたか論じてください。
2. 近代日本(明治、大正、昭和戦前期)の中で、昭和初頭の2大政党政治は、どのように位置づけられるか考察してください。
3. 55年体制下における自民党の「派閥」の内実を概観した上で、かかる「派閥」が政策形成の過程の中、どのような形で関与し、いかなる役割を演じたか、考察して下さい。

国際政治学

1. リベラリズムの国際政治理論における平和実現へ向けての三つのアプローチを解説した後、それぞれの可能性と限界を論じなさい。

地域研究

アジア

次の2問のうち1問を選択して解答しなさい。

1. しばしば現代中国史の「分水嶺」と称される百花斉放・百家争鳴から反右派闘争への転換について述べなさい。
2. アジアのいくつかの地域において、「国家による正当な暴力の独占」(M・ヴェーバー)は実現されていない。紛争と暴力が継続する背景について、いずれかの国(あるいは地域)の事例に即して述べなさい。

アメリカ合衆国

次の2問のうち、1問を選択して答えなさい。

1. 今日のアメリカにおいては、他の先進国に比べてシンクタンクが政策形成に大きな影響力を持つとされる。それを支えている条件にはどんなものがあると考えられるか、必要に応じて他の国と比較しつつ多角的に説明しなさい。
2. アメリカの大統領は、憲法上の地位がほぼ同じであるにもかかわらず、長期的に政治的位置づけが大きく変化してきたとされる。アメリカ史をいくつかの時期に区分したうえで、それぞれの時期における大統領の位置づけと、変化の理由を説明しなさい。

ジャーナリズム

1. ジャーナリズムの活動における、「事実と意見の分離」という問題について、その可能性も含めて論じなさい。論じるにあたり、客観報道、偏向、という概念・用語を用いなさい。

答案用紙別紙